

財 産 目 録

1. 資産総額		944,672,677 円
I 固定資産		807,550,968 円
II 流動資産		137,121,709 円
2. 負債総額		257,653,959 円
I 固定負債		0 円
II 流動負債		257,653,959 円
3. 正味財産 (1 - 2)		687,018,718 円

内 訳

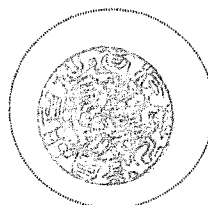
1. 資産総額		944,672,677 円
I 固定資産		807,550,968 円
土地	地	562,796,284 円
建物	物	153,797,671 円
構築物	付 属 設 備	41,377,683 円
教育研究用機器備品	物	12,353,622 円
管理用機器備品	品	437,515 円
図書	品	1,629,737 円
車	書	1,407,833 円
建設仮勘定	両	392,117 円
電話加入金	定	14,083,407 円
収益事業元入金	権	507,200 円
保証金	金	18,244,599 円
II 流動資産		523,300 円
現金預金		137,121,709 円
未収金	預 金	87,621,039 円
短期貸付	金	27,376,507 円
前払金	金	3,694,397 円
立替金	金	15,164,554 円
仮払金	金	1,275,212 円
預り金	金	1,840,000 円
預り金	金	150,000 円
2. 負債総額		
I 固定負債		0 円
II 流動負債		257,653,959 円
未前預り金	払 受 り 金	10,671,771 円
前預り金	金	212,615,709 円
預り金	金	34,366,479 円

上記は、令和3年3月31日現在における当学校法人の財産目録である。

令和 3 年 6 月 4 日

学校法人 清風明育社

理事長 平岡 龍人



令和2年度
事業報告書

(令和3年6月)

学校法人 清風明育社
清風情報工科学院

I. 法人の概要

(1) 教育の方針と理念

(教育の方針)

日本の伝統的信仰に立脚し、「徳・健・財」3拍子揃った姿で世の中に尽くす人材に育てる

(理念)

- ・ 達成力を育て、自信と喜びを与える学校
- ・ 社会から安心・信頼・尊敬される人材を育てる学校
- ・ 徳・健・財を兼ね備え、世直しに取り組む人物を育てる学校
- ・ 教育を通じて教職員が使命を達成する学校

(2) 学校法人の沿革

- 昭和63年3月 学校法人オージー総合学園 設立
 4月 オージスコンピュータ学院専門学校 開校
 平成14年4月 学校法人清風明育社に名称変更
 清風情報工科学院に名称変更
 平成15年4月 工業専門課程情報メディア学科(2年制)
 「専門士」付与課程認定(文部科学大臣認可)
 文化・教養専門課程 日本語科 開設(大阪府知事認可)
 平成18年6月 工業専門課程総合コンピュータ学科(4年制)
 「高度専門士」付与課程認定(文部科学大臣認可)
 平成25年4月 工業専門課程コンピュータ総合学科(2, 3, 4年制)
 「職業実践専門課程」認定(文部科学大臣認可)
 平成27年10月 日本語教師養成講座(別科) 開講

(3) 設置する学科等および学生数の状況(令和2年5月1日現在)

課程名	学 科 名	修 業 限 年	入 学 定 員	総 定 員	5/1 在籍数	総 在 籍 実 績 数
工業 専門課程	デザイン・コンピュータ学科 (4年制)	4年	20名	80名	15名	15名
	デザイン・コンピュータ学科 (3年制)	3年	40名	120名	119名	119名
	デザイン・コンピュータ学科 (2年制)	2年	30名	60名	51名	51名
	小 計		90名	260名	185名	185名
文化・教養 専門課程	グローバル教養学科 (2年制)	2年	20名	40名	募集停止中	
	キャリア専攻科	1年	60名	60名	43名	43名
	日本語科2年コース	2年	84名	168名	96名	72名
	日本語科1年半コース	1年半	84名	168名	40名	114名
	小 計		248名	436名	179名	229名
	計		338名	696名	364名	414名

(4) 理事・評議員の概要（平成2年5月1日現在）

	定員	現員数	氏名等
理事	6名	6名	平岡 龍人（学校法人理事長） 平岡 憲人（専務理事 清風情報工科学院校長） 大谷 志津雄（無職） 木下 肇（弁護士） 森 寛勝（宗教法人代表役員） 濱田 正勝（学校法人職員）
監事	2名	2名	石岡 信吾（無職） 的場 勝彌（会社役員）
評議員	13名	13名	平岡 龍人（理事長） 平岡 憲人（専務理事 清風情報工科学院校長） 網崎 勝彌（会社員） 橋本 俊洋（会社員） 大谷 志津雄（理事） 左藤 章（衆議院議員） 山口 義孝（学校法人理事） 森 寛勝（理事 宗教法人代表役員） 森井 英一（医師） 松久 宗英（医師） 一階 良知（IT塾長） 神前 良行（学校法人職員） 高村 幸一（学校法人職員）

(5) 教職員の概要（平成2年5月1日現在）

	常勤	非常勤	合計	備考
教員	15名	31名	46名	
職員	21名	6名	27名	
合計	36名	37名	73名	

II. 事業の概要

(1) 事業の目的・計画及び進捗状況と今後の取り組み

① デザイン・コンピュータ学科

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響をうけて、登校できない状況が続きましたが、当校では Zoom を用いたオンライン授業を早期より準備しており、昨年度と同様にプロアクティブな人材を目指すという学科目標をたて、学生の自発的学習、行動を促してまいりました。

その結果、学生リーダー部の成長、卒業進級制作での積極的な姿勢等に対して、企業からの評価が高まっています。

就職活動に関しては、世の情勢として厳しいと言われている環境ではありましたが、一部上場企業をはじめ、IT・デザイン・ゲーム関連の企業への内定を例年と変わらぬ推移で獲得しています。

課題解決型（デザイン思考的）モノ作りが学生に浸透してまいりましたので、卒業進級制作展において、毎年数多くの企業様より企業賞をいただくことが出来る等、成果につながっていて、差別化、就職や学生たちのモチベーションアップにつながる状況となっております。

シリコンバレージャパンカレッジ（シリコンバレー日本大学）との学術交流協定を行っている本校では、毎年アメリカに渡航していましたが、本年度は 8 月末にオンラインでの研修を実施しました。研修では、シリコンバレーの有名な企業に勤める講師陣より指導を受けることができ、短期間ではありましたが、大きな成長成果を得ました。

令和 3 年度では、今年度も利用していた Zoom を用いたオンライン授業を併用しつつ、より一層の教育の充実を図っていきたいと考えております。

② 日本語科

令和 2 年度においては、4 月から約 2 か月、オンライン授業を行い、その後、オンライン授業クラス、リアル授業クラスを日替わりで行う運営としましたが、その中で学習に集中していた学生とオンライン授業に真面目に参加しない学生との差が、日能試、日留試に点数で明確になりました。オンライン授業において、学生一人一人に学習指導することの大切さを、あらためて認識しました。

10 月には、1 年生が来日可能となりましたので、12 月にかけて、順次受け入れ、2 週間の隔離期間を経て、12 月末までに、74 名が 10 月生として入学しました。

新型コロナの陽性判定を受けた学生がいましたが、保健所と連携して対応しました。結果、重症化することなく完治しました。

来日以前からの持病悪化等により、帰国を余儀なくされた学生も発生しましたが、留学生の健康管理には、引き続き、丁寧な注意を払う必要があると認識しています。

交通事故については、前半はオンライン授業が多く登校日数も少なかったため、1 年間を通して交通事故は少なく、自転車事故が 1 件発生したのみでした。

この事故は交差点での自動車との接触事故で当人は一応被害者ではあるが、信号のない交差点で注意すべきことを、厳しく指導しました。

コロナ禍の影響で留学生のアルバイト収入は大きく減り、新たなアルバイト先を探すも、状態は改善されていません。

令和 3 年度においては、教員のレベルアップに向けて、外部研修の積極的な活用や文部科学省委託事業「日本語教師学び直し講座」の成果の活用を進めます。

③ グローバル教養学科

募集停止中

④ キャリア専攻科

令和 2 年度は、各種試験の中止の影響を受け、モチベーションが保てない学生が見受けられました。

また、中止の影響を受けて、私立大学上位校への前期出願を断念せざるを得ない学生もおり、前期で大学進学を決めることができた学生は少数でした。

オンライン授業で記述力を伸ばしきれなかった点が課題と認識されました。

令和 3 年度は、進路指導體制の確立、進路指導の充実を図り、全員が満足のいく進路先の決定を目指します。

(2) 施設等の状況

① 所在地

大阪市阿倍野区丸山通1丁目6番3号

② 主な施設設備の状況

施設設備	面積	備考
校地	1,479 m ²	校舎敷地 1,245 m ² その他 234 m ²
校舎	1,915 m ²	普通教室 964 m ² その他 951 m ²

(3) その他

① 日本語教師養成講座（別科）

10期生 5月7日開講	9人	新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急宣言の発出を受けて、開講時期を遅らせました。
11期生 10月19日開講	9人	

12期生 2021年4月 19日開講	21人	
--------------------------	-----	--

② 文部科学省委託事業

- 「農業の6次産業化・スマート化を担うAI技術者育成プログラムの開発」
(3年計画の3年目)

事業趣旨 Society5.0の実現のために、AI・農業をキーワードとしたカリキュラム開発

進捗状況 カリキュラム、教材の開発を行うとともに、実証講座において、仮説の検証を行いました。

- 「ポストコロナ時代の海外日本語教師養成プログラム構築」
(3年計画の1年目)

事業趣旨 外国人労働者の受け入れ推進に伴い、主に海外在住の日本人に向けて、日本語教師育成のプログラムの構築
日本語科の教員研修体制の確立・不足教材の補完

進捗状況 海外におけるマーケット調査を行うとともに、オンラインを利用するハイブリッド型教育カリキュラムや教材の開発に着手しています。

Ⅲ. 財務の状況

(1) 決算の概要

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、留学生の来日が遅れ、また、来日した学生も減少しましたので、大幅な減収となり、資金収支、事業活動収支、ともに赤字となりました。

(2) 経年比較

① 資金収支計算書

(単位：千円)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
学生生徒等納付金収入	358,683	345,815	358,388	384,373	350,559
手数料収入	4,363	4,082	3,694	4,245	4,057
寄附金収入	0	0	0	0	0
補助金収入	0	0	0	3,817	1,046
資産運用収入	6	3	3	0	0
事業収入	11,594	19,172	28,924	29,512	35,830
雑収入		918	10,134	2,822	3,582
借入金等収入	30,000	0	0	0	0
前受金収入	184,046	202,301	224,373	221,860	266,629
資金収入調整勘定	▲197,359	▲195,992	▲225,826	▲253,675	▲303,250
その他の収入	123,358	99,661	116,737	169,245	160,932
前年度繰越資金	114,198	131,714	154,118	154,511	130,148
収入の部合計	628,891	607,678	670,549	716,712	649,534
人件費支出	223,313	205,251	232,532	237,808	251,578
教育研究経費支出	68,114	79,624	95,405	100,266	98,068
管理経費支出	65,980	66,672	76,098	68,978	67,947
借入金等利息支出	76	0	0	0	0
借入金等返済支出	30,000	0	0	0	0
施設関係支出	8,826	0	0	46,554	4,510
設備関係支出	850	1,568	345	339	0
資産運用支出	0	0	0	0	0
その他の支出	131,319	125,915	136,306	168,269	165,661
資金支出調整勘定	▲31,303	▲25,472	▲24,650	▲35,653	▲25,853
次年度繰越資金	131,714	154,118	154,511	130,148	87,621
支出の部合計	628,891	607,678	670,549	716,712	649,534

(注) 数値は、切り捨てで表記しています。

② 事業活動収支計算書

(単位：千円)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
教育活動収支	学生生徒等納付金	358,683	345,815	358,388	384,373	350,559
	手数料	4,363	4,082	3,694	4,245	4,057
	寄附金	0	0	0	0	0
	補助金	0	0	0	0	1,046
	事業収入	11,594	19,172	28,924	29,512	35,830
	雑収入	2,431	918	10,134	2,818	3,567
	教育活動収入計	377,073	369,990	401,143	420,949	395,060

人件費	223,313	205,251	232,532	237,808	251,578
教育研究経費	68,114	79,624	95,405	100,266	98,068
管理経費	77,377	79,085	89,285	82,004	82,792
その他支出	409	148	▲ 8,222	▲ 2,490	0
教育活動支出計	369,305	364,109	409,001	417,589	432,441
教育活動収支差額	7,768	5,880	▲ 7,858	3,360	▲37,380
教育活動外収入	6	3	3	3	14
教育活動外支出	76	0	0	0	0
教育活動外収支差額	70	3	3	3	14
経常収支差額	7,698	5,884	▲ 7,855	3,364	▲37,365
特別収入	0	0	8,859	3,817	0
特別支出	1,333	0	0	9,622	▲10,000
特別収支差額	1,333	0	8,859	▲ 5,805	▲10,000
基本金組入額	0	0	0	▲58,426	0
当年度収支差額	6,365	5,884	1,005	▲ 60,867	▲47,365

③ 貸借対照表

(単位：千円)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
固定資産	799,077	788,780	793,044	827,886	807,550
流動資産	161,281	197,537	212,589	180,488	137,121
資産の部合計	960,358	986,317	1,005,633	1,008,375	944,672
固定負債	0	0	0	0	0
流動負債	230,423	251,018	269,329	273,990	257,653
負債の部合計	230,423	251,018	269,329	273,990	257,653
基本金	1,011,855	1,011,855	1,011,855	1,070,282	1,070,282
繰越収支差額	▲281,919	▲276,556	▲275,550	▲335,897	▲383,263
純資産の部合計	729,935	735,299	736,304	734,384	687,018
負債及び純資産の部 合計	960,358	986,317	1,005,633	1,008,375	944,672

(3) 財務比率

(%)

	説明	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
事業活動 収支差額 比率	<u>基本金組入前当年度収支差額</u> 事業活動収入	1.69	1.59	0.25	▲1.51	▲11.99
基本金組 入後収支 比率	<u>事業活動支出</u> 事業活動収入－基本金組入額	98.31	98.41	101.96	115.19	109.46
学生生徒等納 付金比率	<u>学生生徒等納付金</u> 經常収入	95.10	93.47	89.34	91.31	88.74
人件費比率	人件費／帰属収入	59.21	55.47	57.97	56.49	63.68
教育研究経費 比率	教育研究経費／帰属収入	18.06	21.52	23.78	23.82	24.82
管理経費比率	管理経費／帰属収入	20.54	21.37	22.26	19.48	20.96
流動比率	流動資産／流動負債	69.99	78.90	78.93	65.87	53.22
負債比率	総負債／総資産	31.57	34.11	26.78	27.17	27.27
純資産構成 比率	純資産／総負債＋純資産	76.01	74.56	73.22	72.83	72.73
基本金比率	基本金／基本金要組入額	100	100	100	100	100
教育活動資金 収支差額比率	<u>教育活動資金収支差額</u> 教育活動収入計	2.06	1.59	▲1.95	0.80	▲9.46

監事監査報告書

令和3年5月22日

学校法人 清風明育社
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人 清風明育社
監事 石岡 信吾
監事 的場 勝彌



私たちは、私立学校法第37条第4項及び学校法人清風明育社寄附行為第18条の規定に基づき学校法人清風明育社の令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日）の業務並びに財産の状況について監査を行った。

私たちは、監査にあたり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施した。

監査の結果、学校法人清風明育社の業務及び財産の状況は適切であり、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に反する重大な事実はないものと認める。

以上